

RECARO レカロシート取付説明書

P1～3: AM19 シリーズ(JS 除く) 取付け作業

この度はレカロシート用ベースフレームをお買い上げ頂きありがとうございました。
取付け前に必ずお読み頂き、正しい取付けを行って下さい。
本取付説明書は必ずお客様にお渡し下さい。

PR2001

シートサイドカバー取外しの説明 (型式 991 を除く)

1. 取扱い上の注意

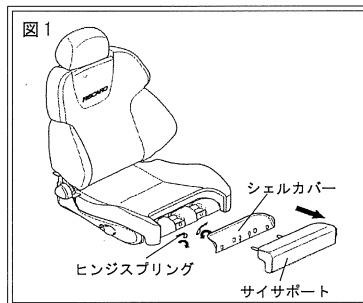
- 1) 金属部品が多数ありますので、作業は軍手などはめて、十分注意して行って下さい。
 - 2) ボルト及びナットの締め付けには、寸法のあった工具を使用して確実に行って下さい。
 - 3) 純正シートの取外し及びレカロシート取付けの際には、部品を破損しないように十分注意して作業を行って下さい。また、指、手などを挟んだりしないように十分注意して下さい。
 - 4) プラスチック部品は破損しやすいので、取扱いには注意して下さい。
 - 5) 取付けや調節に関して分からないことや問題がある場合は、販売店にご相談下さい。
- ※AM19 シリーズを取付ける場合、シートと内装の干渉量が多い事をご了承下さい

2. 使用工具

ソケットレンチ (9.5sqは12程度のディーブタイプ、12.7sqは17程度の標準タイプ)、ドライバー、ウォーターポンププライヤー、プライヤー、プラスチックハンマー 他

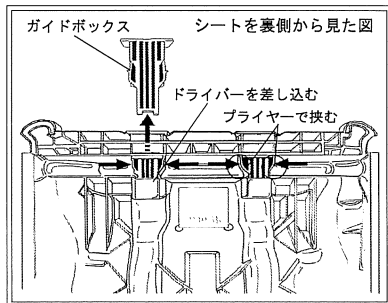
3. 取外し作業

1) サイサポート周りの分解



- a. サイサポート裏側にあるヒンジスプリングをプライヤーなどを用いて引き抜きます。
- b. サイサポート本体を前方へ引き出します。
- c. シェルカバーを外します。

2) シートクッション前端ガイドボックスの取外し

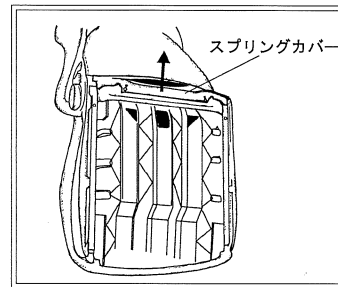


- a. シートを裏返します。
- b. 開口幅をガイドボックス本体幅に合わせたウォーターポンプ・プライヤーで、ガイドボックス本体左右の脱着防止ツメ(図○部分)をゆくりと挟みます。
- c. 挟んだ状態でガイドボックスの前端とシートクッションパンの間にマイナスドライバーを差し込み、ガイドボックスを前方へ抜き取ります。
- d. もう一方のガイドボックスも同様に抜き取ります。

PR2001-0708008

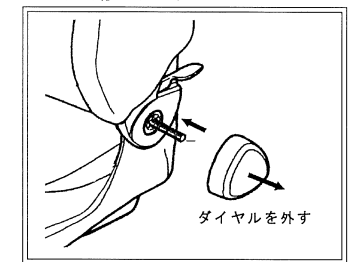
1

3) スプリングカバーの取外し



- a. シートクッション後端のスプリングカバーを止めている2本のビスを外します。
 - b. スプリングカバーを少し浮かせてスプリングカバー裏のランバーサポートエア配管を取外します。
 - c. スプリングカバーを外します。
- ※スプリングカバー内側にあるツメを割らないよう、気を付けて下さい。
※取外したスプリングカバーとビスは他車種への乗替え時に必要となりますので大切に保管して下さい。

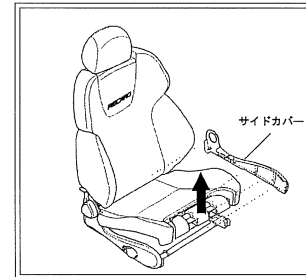
4) リクライナーダイヤルを外す。(手動モデル)



- a. コンソール側のリクライナーダイヤルとリクライナーカバーの間にマイナスドライバーを差し込み、ドライバーを起すようにして、リクライナーダイヤルを外します。

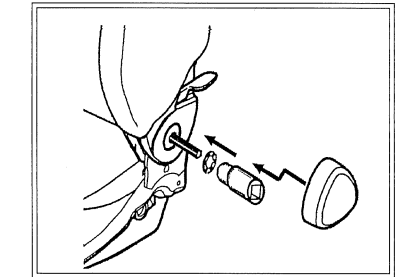
※ギア左右の同調がずれる為、リクライナーシャフトは絶対に抜き取らないで下さい。

5) コンソール側サイドカバーを外す



- a. シートクッションパン前端を持ち上げます。
 - b. コンソール側サイドカバーを固定しているビスを外します。
 - c. サイドカバーを一旦持ち上げて、シートクッションフレームの引っかかりを外してから下方へ抜き取ります。
- ※取外したサイドカバーとビスは他車種への乗替え時に必要となりますので大切に保管して下さい。

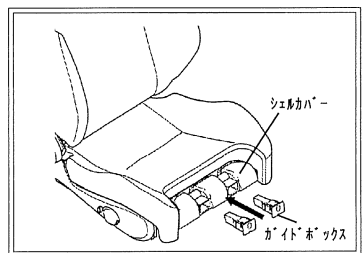
6) リクライナー関連の組立



- a. シャフトにダイヤルを差し込みます。

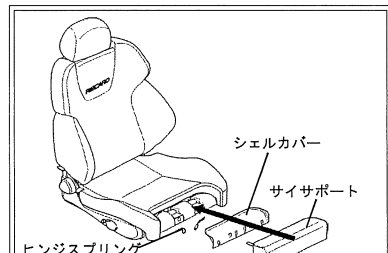
2

7) シートクッションパンの組立



ガイドボックスの段がついている方を上にしてクッションパンにカチッと音がするまで、差し込みます。

8) サイサポートの組み付け



- a. 項目1で取外したシェルカバーをはめ込みます。
※シェルカバーとシートクッションウレタンに隙間ができないように、シェルカバーの左右2本のツメをシート表皮を張っているパイピングの下に差し込んで奥まで押し込みます。
- b. サイサポート本体を前方から差し込みます。
- c. ヒンジスプリングをサイサポート裏側へ差し込みます。

ベースフレーム取付の説明

1. 取扱い上の注意

- 1) 金属部品が多数ありますので、作業は軍手などはめて、十分注意して行って下さい。
- 2) ボルト及びナットの締め付けには、寸法のあった工具を使用して確実に行って下さい。また、締め付けトルクの指示がある場合には、規定のトルクにて締め付けて下さい。
- 3) 純正シートの取外し及びレカロシート取付けの際には、部品を破損しないように十分注意して作業を行って下さい。また、指、手などを挟んだりしないように十分注意して下さい。
- 4) スライドレールやベースフレームその他部品には突起物が出ていますので、取扱いには注意して下さい。
- 5) 電動の純正シートを外す際や電動シートを取付ける際には、必ず車両の取扱説明書に従い、バッテリーのマイナスターミナルを外して作業を行って下さい。
- 6) 電動タイプのレカロシートを取付の場合には、バッテリーからプラス電源を取り市販のリレーを使用して、イグニッションキーがACCの時にレカロシートが作動できるように配線して下さい。また、ヒューズは必ず使用して下さい。
- 7) 純正シート及びベルトバックルにつながるコネクタを外した状態で、配線作業をすると、エアバッグの警告灯が点灯する恐れがありますので、絶対に行わないで下さい。
- 8) 当社のベースフレームは、基本的に新車を元に採寸・設計を行っています。万一、車両個体差や経年変化などでフロア取付部に大幅な寸法差がある場合には、ベースフレームを改造して取付けることは大変危険ですので、絶対に行わないで下さい。
- 9) スペースの関係上、コンソール側シートクッションサイドのカバー、シート後側のスプリングカバーを外しますので、取扱いには十分ご注意ください。
- 10) ベースフレームに貼ってあるラベルは車検審査に必要な確認番号が表示されていますので、絶対にはがさないで下さい。
- 11) 品質向上の為予告なしに一部仕様を変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。

3

2. 適応車種・部品番号

ボルシェ	車種	年式	型式	部品番号(L/R)
	911・ケイマン・ボクスター	2004/8～	996 997 991 987 981 718	2013.031.1/2

3. 使用工具

ソケットレンチ、トルクスレンチ、トルクレンチ、六角レンチ、プラス・マイナスドライバー、モンキーレンチ 他

4. 構成部品

※一覧表の内容とイラストを参照の上、ご確認ください。

No.	部品名称	品番	2013.031.1/2
構成部品表			
付属部品基本セット			
シートベルトバックル取付けボルトセット			
①a	UNF7/16ボルト(段付き)		1
①b	UNFナット		1
①c	平ワッシャー 外径24mm		1
①d	歯付ワッシャー		1
①e	カラー 外径14mm		1
①f	ウェーブワッシャー		1
ベースフレーム・スライドレール 取付けボルトセット			
②a	キャップボルト M8 × 25		—
②b	皿ハネ M8用		—
②c	キャップボルト M5 × 12		—
②d	平ワッシャー 外径24mm		4
ベースフレームプロテクターセット			
③	フェルトストリップ		1
シート取り付け用ボルトセット			
④	付属ボルトセット		1
ベースフレーム基本構成			
スライドレール構成部品			
⑤a	スライドレール (ドア・コンソール側)		—
⑤b	スライドレール (内側)		1
ベースフレーム構成部品			
⑥a	ベースフレーム本体 (ドア・コンソール側)		各1
⑥b	六角ボルト M10 × 20		4
その他構成部品			
⑦	エアバックウォーニングランプキャンセラー		1

— 枠は、取付け車種に応じて使用しない部品を示しています。(商品には入っていません)

4

シートベルトバックル取付け ボルトセット
① a ① b ① c ① d ① e ① f

ベースフレーム・スライドレール取付け ボルトセット
② a ② b ② c ② d

無

ベースフレームプロテクターセット ③

シート取付け用 ボルトセット ④

スライドレール構成部品
⑤ a ⑤ b

無

ベースフレーム構成部品
⑥ a ⑥ b

その他 構成部品
⑦

5. 準備作業

準備作業の前に・・・

※電動タイプのレカロシートを取付けの場合は、純正シートを取外す前に、シート用電源配線作業を済ませて下さい。

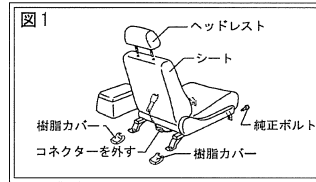
・注意:エアバッグ警告灯が点灯する恐れがありますので、純正シート及びシートベルトバックルにつながっている配線コネクタが外れている状態で、イグニッションをオンにしないで下さい。

各ボルトの締付け

ボルト径	締付けトルク
M5	5.4±1 Nm
M6	9.2±1 Nm
M8	24±2 Nm
M10	44±4 Nm
UNF 7/16	44±4 Nm

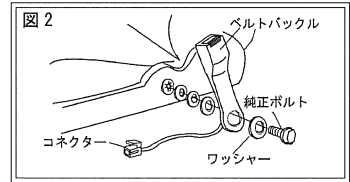
・ボルト径にあったトルクで確実に締付けて下さい。
・規定以上のトルクにて締付けた場合、破損の恐れがありますのでご注意下さい。

1) 純正シートの取外し



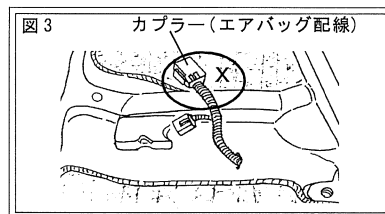
- ヘッドレストを取外します。
- シート取付ボルトを取外します。
- 座面裏のコネクタを取外します。
- シートを車外へ出します。

2) シートベルトバックルの取外し

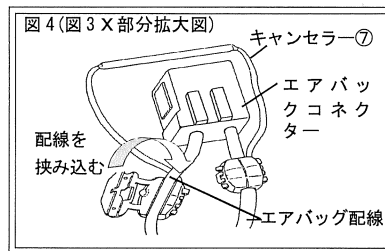


純正シートからシートベルトバックルを取外します。

3) エアバッグ警告灯消灯作業



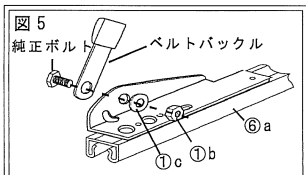
フロア側のエアバックコネクタ配線(図3-X部分)にエアバックウォーニングランプキャンセラー⑦を割り込ませて(図4参照)フロアからの信号がキャンセラー内を通るように配線します。



エアバックウォーニングランプキャンセラーの組込みかた
エアバック配線とエアバックウォーニングランプキャンセラーを付属の赤色カプラーで挟み込むようにして短絡させます。
※配線が3本の場合は、一極以外の2本を短絡させて下さい。

6. ベースフレームの組立て

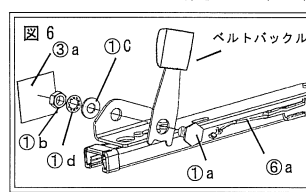
1) ベルトバックルの固定 <911 (996, 997)、ケイマン、ボクスター>



※純正のベルトバックル固定用ボルトを使用します。

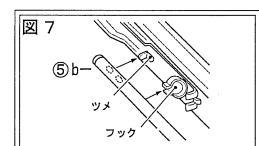
- 純正ボルトを図5の方向でベルトバックルを介してベースフレーム⑥aのベルトアンカー穴へ通します。
- ボルトへ平ワッシャー①cを通します。
- ナット①bでボルトを固定します。

1) ベルトバックルの固定 <911 (991)>



- UNF ボルト①aを図6の方向でベルトバックルを介してベースフレーム⑥aのベルトアンカー穴へ通します。
- ボルトへ平ワッシャー①cを通します。
- 歯付ワッシャー①dを通します。
- ナット①bでボルトを固定します。
- フェルトストリップを適当な大きさに切って張付けます。

2) スライドレバーの取付け



ベースフレームのフックとツメを内向きにしてスライドレバー⑤bをはめ込みます。
※お好みに合わせて取付け穴位置を選んで下さい。

3) ベースフレームの取付け

- ベースフレームをスライドさせ、シートの取付け穴とベースフレームの取付け穴を合わせます。
- 取付けシートに合ったボルトを使用してベースフレームを固定します。(スペーサーを使用する場合は、シートとベースフレームの間に挟みます)

ボルト・スペーサー使用一覧 基本表 (内レバータイプ)

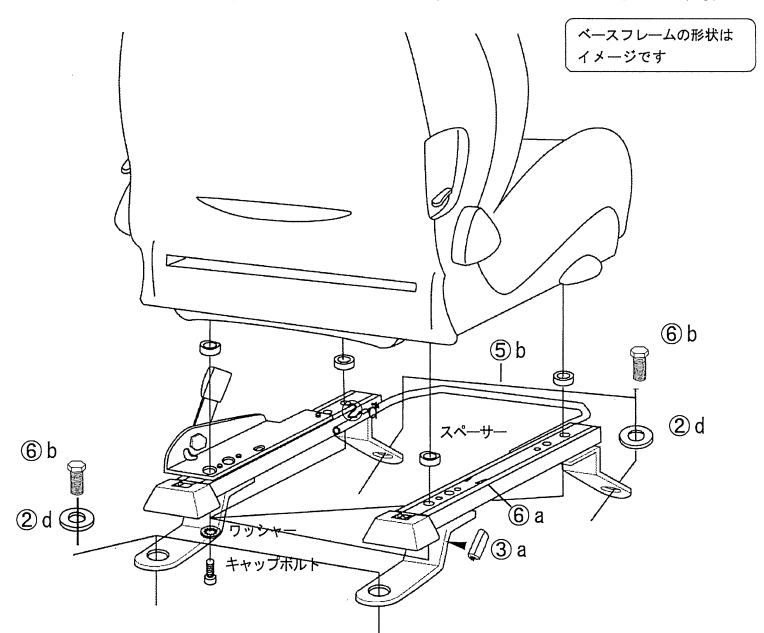
取付けシート	使用ボルト	使用スペーサー
Lシリーズ、SR(Ⅰ～Ⅴ)、エルゴメドシリーズ オルソベッド(レカロヴェント付・2010/10迄)	M6×30 6本	—
オルソベッド(レカロヴェント付・2010/11以降)	M6×30 6本	6mm
CT、Cクラシック、オルソベッド(レカロヴェント無)	M6×30 6本	6+7mm
SR(6,7,7F,11)	M8×20 4本	—
Sportster、SP-X、Sport、Style、Trend-##(AM19シリーズ・JSを除く)	M8×20 4本	6mm
Sport、Style、Trend-JS (AM19・JSシリーズ)	M8×28 4本	6+7mm
Cross-sportster、CSシリーズ、コンフォード	M8×40 4本	6+7+7mm
SP-G/A、SP-GN/AN	サイドアダプターセット付属品	
	M8×28 4本	6mm
TS-G/W、RS-G/W	サイドアダプターセット付属品	
	M8×28 4本	6mm+6mm

※取付け可能なシートは、車種により異なります。(車内スペースに応じて)

7. ベースフレームの固定

- スライドを中間位置にしてシート本体を車内へ入れます。
- フロアボルトは六角ボルト⑥bに平ワッシャー②dを通して固定します。
- ベースフレームレッグの切り立った部分とフロアボルトやカーペット隙間を隠すために、フェルトストリップ③を適当な大きさにカットして張付けます。

図8 ST-JJ右座席 取付けイメージ図(991はRSG・TSGになります。)



8. 最終確認

- エアバッグ警告灯が点灯する恐れがありますので、ベルトバックルのコネクタは必ず結線して下さい。
- 確実な取付けがされている事を確認の上、ご使用下さい。また、定期的な点検も行なって下さい。

9. 交換後の純正シートの取扱い

純正シートはお客様で保管して頂き、車両を買い替え時に交換して頂くようにして下さい。

RECARO
レカロ株式会社

本社：〒527-0066 滋賀県東近江市柴原南町1570-1 TEL.0748-24-0635